

## 給食時間におけるアスリート交流事業 実施校及び講師一覧表

訪問先学校名 (電話番号)	講師名 (フリガナ)	講師プロフィール
東山中学校 (34-3241)	加藤 高志 (カウ タシ)	・全日本トライアスロン皆生大会 第38回リレーの部(スイム)参加 同 第39回個人の部参加 完走 ・そのほか 鳥取砂丘、さくらおろち湖など近隣のショートディスタンスに参加
福生中学校 (22-0950)	山川 春夫 (ヤマカ ハルオ)	・23歳からトライアスロンを始め、25歳で初めて皆生大会に出場 ・全日本トライアスロン皆生大会 21回出場全て完走 ・年代別 (45~49歳) 優勝1回 2位1回 3位1回 (50~54歳) 2位1回 ・全日本トライアスロン宮古島大会出場 他
福米中学校 (34-1250)	牧 昭浩 (マキ アキヒロ)	・皆生トライアスロン出場23回 すべて完走 ・15回大会は審判16回大会から22年連続完走 38回大会審判 39回大会完走
湊山中学校 (34-3245)	実重 誠吾 (サネシゲ セイゴ)	・42歳から水泳の練習を始め、46歳でホワイトトライアスロン in 湯梨浜大会に出場。翌年から全日本トライアスロン皆生大会に7回連続で出場。
	家高 謙児 (ヤカ ケンジ)	・皆生トライアスロンは15回大会に参加してから毎年、昨年で25回参加。宮古島トライアスロンにも20回大会から毎年皆生・宮古島両方で現在41回参加41回完走。
	中原 かすみ (ナカハ カスミ)	・皆生トライアスロンの出場経験はないが、それに向けてショートの大会 スイム1.5km バイク40km ラン10km (オリビックディスタンス) に数回出場
後藤ヶ丘中学校 (34-3247)	小原 工 (オハラ タクミ)	・2000シドニーオリンピック出場、国内外のワールドカップ、世界選手権を転戦 ・2000ワールドカップ石垣島銅メダル、アジアトライアスロン選手権5回優勝 ・日本選手権2回優勝、全日本トライアスロン皆生大会3回優勝など
美保中学校 (28-6122)	石倉 准次郎 (イシクラ ジュンジロウ)	・トライアスロン皆生大会は複数回出場 ・競技歴は10年程度。しばらくは選手として競技から遠ざかっているが、大会運営者として例年参加。
弓ヶ浜中学校 (28-9314)	清水 和子 (シミス カズコ)	・競技歴7年 ・皆生トライアスロン大会出場 個人の部4回、リレーの部1回
	上森 英史 (ウエモリ ヒデアキ)	・40歳からのボランティアの経験を経て47歳で皆生大会初出場から17年目を迎える。 ・ホワイトトライアスロン in 湯梨浜 55歳以上連続1位2位3位 ・2019全日本ゴルフトライアスロンシニアの部優勝 ・アイアンマンハワイ・アイアンマンケアンズ出場など
加茂中学校 (29-4333)	松本 一生 (マツモト カズオ)	・トライアスロン歴 35年 皆生大会最高21位 ・フルマラソン 最高タイム2時間52分 ・トライアスロン、マラソン合わせて100レース以上出場。 ・トータル距離地球4周分16万km突破! ・ラジオ等で地球4周走った男としてたびたび登場 ・スキーでも県優勝
淀江中学校 (56-2021)	宇田川 修一 (ウダガワ シュウイチ)	・第13回(1993年)大会の初出場からこれまでに20回出場。 ・個人18回 団体2回
箕蚊屋中学校 (27-2305)	小原 千絵 (オハラ チエ)	・トライアスロン元日本代表・NTTトライアスロンサーキット シリーズチャンピオン ・アジア選手権2位 ・皆生大会2位(15回大会) ・エイジ日本チャンピオン(2018・2019)